

令和 4 年度

第 3 回 理事会 議事録

開催日時	令和 4 年 10 月 15 日(土)18:00～19:00						
開催場所	志津まちづくりセンター大会議室						
出席理事	22 名中 22 名出席(出席 14 名、委任状出席 8 名) 過半数以上出席で理事会は成立						
記録	事務局 木村						
議事可/否決	<table><tr><th>議案</th><th>可/否決</th></tr><tr><td>第 1 号議案 草津川切下げに関する特別委員会の設置について (設置要綱(案)の提案)</td><td>可決</td></tr><tr><td>第 2 号議案 地域再生計画推進委員会の設置について</td><td>可決</td></tr></table>	議案	可/否決	第 1 号議案 草津川切下げに関する特別委員会の設置について (設置要綱(案)の提案)	可決	第 2 号議案 地域再生計画推進委員会の設置について	可決
議案	可/否決						
第 1 号議案 草津川切下げに関する特別委員会の設置について (設置要綱(案)の提案)	可決						
第 2 号議案 地域再生計画推進委員会の設置について	可決						

質疑及び答弁は、次ページ参照

◆会長挨拶

みなさん、こんばんは。本日は、お忙しい中、お集まり頂き誠にありがとうございます。本日の理事会は、これからの地域の在り方に重要な取り組みをしていくことになります。今回、二つの委員会を設置していきます。一つは草津川の平地化に伴う周辺の地域の在り方について早急に検討していきたいと考えています。もう一つは、志津全体の地域再生について行政任せにするのではなく地域でどうしていくべきかについて検討していきたいと考えております。これからの志津のために大切な委員会となりますので宜しくお願いいたします。

◆議事

◇議長挨拶（H理事）

ただいま、ご指名を頂きました「H」です。議事がスムーズに進行できますよう、皆さまのご協力をお願いします。議事に入る前に、新型コロナウイルス感染防止対策の観点から、できる限り、短時間で終わることができるよう、理事の皆さまにはご協力をお願いします。また、説明および質問等におきましても簡潔に、併せてお願いします。

※各議案の提案内容は、議案書に基づいて説明。

◆第1号議案「草津川切下げに関する特別委員会」の設置について

質疑

●質問①O理事

もう少し、詳しくご説明をお願いします。

○答弁①会長

現在の草津川の底を切り下げることに伴い、堤防部も合わせて平地化を行っていく、天井川の草津川を平地に下げていくことになります。

●質問②S理事

この草津川の平地化により草津川の堤防沿いの道路や草津川の橋はどのようなのですか。

○答弁②会長

基本的には、現状を見据えて、平地化後の側道や橋の在り方をこの特別委員会で検討していくことになります。

●要望③A理事

設置要綱案の組織の第3条の三役の前に「協議会の」を追加してほしい。

○答弁③事務局

第3条の三役のところを「協議会の三役」に変更します。

●要望④S理事

設置要綱案の組織の第3条の～町内会より選出された2名の表記では、6つの町内会から2名の選出でよいように思われるので各2名にした方がよいと思います。

○答弁④事務局

第3条の～町内会より選出された各2名に変更します。

●質問⑤A理事

山手幹線より上側はどのようにになりますか。

○答弁⑤会長

草津川の切下げによる平地化として基本的には、延長していきます。

●質問⑥S理事

今回の委員会は、6町内会だけでよいのでしょうか。

○答弁⑥事務局

委員会の構成については、町内会長会で協議して関係する町内会を中心に委員会を構成してよいということになりました。

●質問⑦S理事

今回の委員会の開催頻度はどんな感じになるのでしょうか。

○答弁⑦会長

委員会の開催頻度は、検討する事項により随時開催していきます。

●質問⑧K理事

草津川の平地化により、景観として堤防沿いの桜並木等はどうになるのでしょうか。

○答弁⑧会長

草津川の平地化により周辺の自然は必要に応じて変更が必要となります。そのため、植樹等の対応により自然の確保も必要になってくると思います。

◆第2号議案「地域再生計画推進委員会」の設置について

質疑

●質問①O理事

学区内の人口構成の変化を見据えることが重要になると思います。市は人口推移や児童数の変化をどのように捉えているのか。

○答弁①会長

人口の推移や児童数の変化を捉えた上で検討していくことが必要だと思います。また、城池の活かし方や風情も含めて意見交換していくことになると思います。

●質問②〇理事

この委員会の委員の選出はどのように考えておられるのか。

○答弁②会長

これは、志津全体の再生計画となりますので、志津全体を捉えて意見交換ができる組織を作っていきたいと考えています。

●質問③S理事

以前、ある町内会を分町するときに草津市は、将来の人口や児童数の推移のデータを10年前のデータで説明していました。草津市の予測の通りになっていない状況です。いかに将来の状況を読み取るかが重要になります。そうしたことを十分配慮してください。

○答弁③会長

地域の人口変化、年齢構成の変化をしっかりと見据えて20年後、30年後の地域の在り方について意見交換できるようにしていきたいと考えています。

以上